

高信頼性ICタグ

電池寿命は「光り玉」で伸ばす

世の中、出来ることより出来ないことばかり考える人がいます。それで世の中進歩すればよいのですが、そういかないようです。また、あれほど出来ないと言っていた人が出来てしまうとケロッとしていることがよくあります。

過酷な現場ではいろいろな情報を正確に簡便にとりたいものです。データをとるのが目的ではなく、なにか問題はないか発見し記録することが目的です。この辺は順番を間違えている人が結構います。

さて、データをセンサでとり無線で送りたい。機器のIDも送りたい。でもね、電池が必要でしょ。電池寿命がもたないのでは使い物にならない。また出来ない出来ないづくしが始まりました。

センサネットのデバイスは絶えず動いていなくても結構役に立ちます。動かしたいときだけ起動してあげればというのが(株)R&V宇佐美光雄の発想です。電池寿命は「光り玉」で伸ばす。システムの発想です。